



フィンセント・ファン・ゴッホ《皿とタマネギのある静物》1889年 クレラー=ミュラー美術館  
© 2023 Collection Kröller-Müller Museum, Otterlo, the Netherlands

# 静物画って何だろう？

静物画とは、花や食べ物など「動かない物」を描いた絵のことです。描かれている物をよく観察し、物に込められた意味を知ること、当時の人々の生活や考えを知ることができます。

この絵には何が描かれているかな？  
タマネギやロウソクは見つけた？  
ほかには何があるかな？  
よく見てみよう！



NHK

美術番組のご案内



日曜美術館  
nichibi美術館

毎週日曜 午前9時～ 再放送 毎週日曜 午後8時～  
アートシーン 毎週日曜 午前9時45分～ 毎週日曜 午後8時45分～  
放送予定や詳細はこちら ▶

・びじゅチューン! 毎週火曜 午後5時30分～  
・MIXびじゅチューン! 毎週水曜 午前8時35分～  
再放送 ・びじゅチューン! 毎週金曜 午後11時50分～  
・MIXびじゅチューン! 毎週金曜 午後3時30分～

関連番組 「ひまわりがお掃除しちゃうよ」 「アルルの駅あり物件」  
放送予定や詳細はこちら ▶

BS8K | ほか  
2023年12月  
放送予定  
詳細は公式サイトで発表 ▶

ぬりえ  
好きな色をぬって  
あなたらしい  
ひまわりを  
完成させよう!



美術館での大切なルール

- 展示室では走らない。
- 作品にはさわらない。
- メモはえんぴつでとる。
- 静かな声で話す。
- 飲み物は展示室の外で飲む。

## 開催概要

会期 | 2023年10月17日(火)～2024年1月21日(日) 休館日 | 月曜日(ただし1/8は開館)、年末年始(12/28-1/3)  
開館時間 | 10:00-18:00(ただし11/17(金)と12/8(金)は20:00まで) ※最終入場は閉館30分前まで  
会場 | SOMPO美術館 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1  
主催 | SOMPO美術館、NHK、NHKプロモーション、日本経済新聞社 協賛 | SOMPOホールディングス  
特別協力 | 損保ジャパン 協力 | KLMオランダ航空、日本航空 後援 | オランダ王国大使館、J-WAVE、新宿区  
チケット | 一般/2,000(1,800)円 大学生/1,300(1,100)円 ※( )内は事前購入料金

※高校生以下無料。大学生・中高生は入館時に学生証をご提示ください。  
※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の本人とその介助者1名は無料です。被爆者健康手帳をご提示の方はご本人のみ無料。手帳を入館時にご提示ください。  
お問い合わせ | 050-5541-8600(ハローダイヤル) 展覧会公式サイト | <https://gogh2023.exhn.jp/>  
\*混雑状況によっては入場方法を変更する場合があります。その他、今後の状況により、会期・開館時間に変更となる場合がありますので公式サイトにてご確認ください。  
\*出品作品や展示期間は都合により変更となる場合があります。

# ゴッホと静物画

## 伝統から革新へ ジュニアガイド

フィンセント・ファン・ゴッホ《アイリス》(部分) 1890年 油彩/キャンバス ファン・ゴッホ美術館、アムステルダム(フィンセントファン・ゴッホ財団)  
Van Gogh Museum, Amsterdam(Vincent van Gogh Foundation)



NHK

# ゴッホって誰だろう？



フィンセント・ファン・ゴッホ

生まれた年/1853年 亡くなった年/1890年 生まれた場所/オランダ

フィンセント・ファン・ゴッホは、6人兄弟。お父さんは牧師でした。絵を売る仕事をしていても長続きせず、牧師を目指しても、うまくいきませんでした。その後、自分の道を探していたゴッホは、仲の良かった弟テオのすすめもあり、画家になることを決めたのです。ゴッホは、身の回りにある物で静物画を描いて腕をみがき、個性あふれる表現を生み出しました。その代表作の一つが、「ひまわり」や「アイリス」です。

ところで、静物画って何でしょうか？ →





フィンセント・ファン・ゴッホ《コウモリ》  
1884年 ファン・ゴッホ美術館(フィンセント・ファン・ゴッホ財団)  
Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)

生と死について  
ちょっと怖いもの

静物画には、ガイコツや、コウモリなど、少し怖いモノも描かれました。ガイコツや時計は、死や命のはかなさを表しています。この絵を描いた人は、何を思っていたのでしょうか？



真ん中のガイコツが少しこわい…。ほかには何があるかな？



ピーテル・クラス《ヴァニタス》 1630年頃 クレラー=ミュラー美術館  
© 2023 Collection Kröller-Müller Museum, Otterlo, the Netherlands



フィンセント・ファン・ゴッホ《ひまわり》  
1888年 SOMPO美術館

ぼくはアトリエを、半ダースのひまわりの絵でかざろうと考えている。

1888年8月21日頃



ぼくらのアトリエでゴーギャンがいっしょに暮らしてくれるなら、アトリエの装飾をしようと思う。大きなひまわりだけの装飾だ。

1888年8月21日もしくは22日

# ひまわり

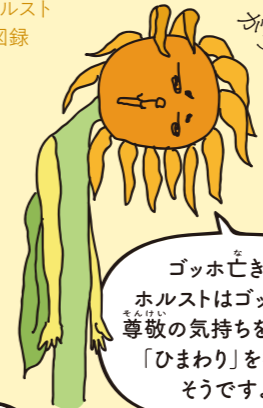


画家仲間のゴーギャンと暮らす家のかべにかざるために描いたんだよ。

3つの作品には「ひまわり」が描かれていますが、描いた人によって表現の仕方がちがいますね。どのひまわりが気になりますか？



リチャルト・ロラン・ホルスト「ファン・ゴッホ展」図録  
1892年 SOMPO美術館



ゴッホ亡き後、ホルストはゴッホへの尊敬の気持ちを込めて、「ひまわり」を描いたそうですよ。

1870年代、ヨーロッパでは日本ブームがありました。よく見ると日本の花びんが描かれていますね！

フレデリック・ウィリアム・フロホーク《ひまわり》  
1881年 ウェールズ国立博物館  
Ar fenthyg gan/Lent by Amgueddfa Cymru-National Museum Wales  
© Amgueddfa Cymru - Museum Wales



ポール・セザンヌ《りんごとナブキン》  
1879~80年  
SOMPO美術館



# たべもの

静物画には、食べ物もよく描かれていました。このふたつの絵はどちらもテーブルの上におかれたフルーツを描いていますが、それぞれ色や筆づかいに個性が表れていますね。



フィンセント・ファン・ゴッホ《レモンの籠と瓶》 1888年 クレラー=ミュラー美術館  
© 2023 Collection Kröller-Müller Museum, Otterlo, the Netherlands